

会員のひろば

題字：森 和恵

◇フォーラムの最速便、
ありがとうございます。
今、TOMMYさんのペー
ジだけ、すぐに読ませて
頂きました。抑制のきい
た文章は、性の生々しさ
とその暴力性を身近に感
じてきた TOMMYさん
ならではの、読者への配
慮かもしれませんね。

(アメリカアリゾナ州・
エイムズ唯子)

◇「虹色のひろば」に書かれていることが胸
にびびきました。毎日毎日読まねばならない
ものがたくさんあって、せつかくの「育ちと
学び」隅から隅まで読んでいるわけではない
気楽な「読者」なのですが、そのなかでも時々
引き込まれてしまう記事に出会います。「愛」
と「批評精神」がそこにある、というか…)

(前橋市・鈴木みどり)

◇「虹色のひろば」では前号に引き続き
Tommy Harley さんの LGBT についての文
章でした。理路整然とし、抑制の効いた文章
に大変感銘を受けました。「LGBT」とい言葉

は、昨年の渋谷区や世田谷区の同性パート
ナーシップの話題で多くの人に知られるよ
うになった印象があります。個人的には、
文中で Tommy Harley さんもおっしゃっ
ているように、「性的指向や性自認は自らの
意思で選んだり変えたりできないものであ
るもの」であると考えているので、「LGBT
が差別の対象となっているという事実には
強い憤りを感じます。西欧における「LGBT
差別は宗教的背景をもったものだ」と想像し
ますが、日本のそれは均質的社會における
異物への反応にあるのではないかと想像し
ます。均質的社會は異物を極力排除しよう
とする傾向にあります。「違う」存在である
「LGBT」の人たちが差別されない社會は、
「人々の意識、制度や法律の整備など、問
われているのは社會の成熟度」という
Tommy Harley さんの言葉が鍵になるこ
とに強く共感します。その「成熟」は結果
として均質的社會の打破なのか、もしくは
それへの同化なのか。それは僕には分かり
ませんが、差別がなくなるのならどちらで
もいい、と思います。いずれにせよ、社會
の成熟によって差別をなくすという真っ当
な方法がこの日本で繰り広げられることを
切に願います。

日々報道に接していると、問題、問題、問題
の連続で心休まることはありません。そのよう
な状況で「育ちと学び」を読むと救われる思い
がします。「様々なことに問題意識をもつ人がい
て、実際に行動を起こしている人がいること」
が分かるからです。社會はエライ人の意思でか
わるものではありません。そこに生きる人々の
行動によって徐々に変化するものだと思います。
市井の人が考え、行動することを伝える「育ち
と学び」の意義は大きいものと感じています。

(高崎市・成瀬雅俊)

◇「育ちと学び」が本日(1月31日)届きまし
た。ありがとうございます。

いろいろなテーマが掲載されており興味深い
です。物理基礎授業のアクティブラーニングを
今読み終えました。授業の進め方に参考になる
ことが多くありましたし、倉林さんが最後に書
いておられる「生徒が大切にされている安心感」
はとても大事なことだと思いました。これは今
回寄稿させていただいた「子ども日本語教室・
未来塾」にも通じることと感じました。

引き続きよろしくお願ひ致します。

(NPO法人「コミュニティケーション

理事 本堂晴生)

《順不同／敬称略》